

令和4年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【2年目】

P T A名	静岡県立浜松特別支援学校 城北分校 P T A	
学 校	対 象	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
	設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
	全校児童・生徒数	62人

1. 使用状況

寄贈物品名	トーンチャイム
使用学年及び人数	高等部1年生から3年生
使用頻度	2～3か月／年
使用状況	音楽の授業において、楽器を使う単元で各学年使用している。 校内の音楽発表会や、校外での演奏など行っている。
物品の使用による 変化や効果 ※ 1年目との違いを 含めご記入ください。	トーンチャイムの本数が増えたことで、学年全員で、なおかつ1人2音以上 担当しながら演奏することができた。 トーンチャイムは、演奏する側も聴く側も、そのきれいな音色に、心が癒される 効果があった。
今後の活用の 見通しや課題	今年度は3学期において、各学年音楽の授業で活用し、校内音楽発表会に て演奏する予定である。 練習し演奏できた成果を、校内だけでなく、外部の方も含めた発表の場を つくり、大勢の方に聴いてもらう機会を設定していきたい。 (令和6年2月に行われた寄贈式において、いただいたトーンチャイムを 使用した演奏を披露させていただいた。)
その他 希望や所感など	演奏発表では、緊張しながらも素晴らしい音色の演奏ができた達成感から、 どの生徒もいい表情をしていた。 寄贈していただき、ありがとうございました。

2. 活用の様子

公益財団法人 スズキ教育文化財団

「特別支援学校児童・生徒への支援授業」寄贈式 における演奏

令和6年2月6日

